

京系教室

次世代型繊維への挑戦

— 蜘蛛と蚕で描く新しい繊維の世界 —

日時：2014年11月22日(土) 13:00 開始 会場：京都工芸繊維大学60周年記念ホール 1F
講演：無料

主催：京都原糸商協同組合・京都工芸繊維大学・京都工芸繊維大学繊維学部衣笠同窓会

後援：経産省、京都府、京都市、京丹後市、山形県鶴岡市、京都商工会議所、京都府中小企業団体中央会、一般財団法人日本蚕糸会、日本シルク学会、一般社団法人繊維学会、一般社団法人日本繊維機械学会、一般社団法人日本繊維商品消費科学会、一般社団法人日本繊維技術士センター、公益財団法人衣笠繊維研究所、公益財団法人京都高度技術研究所、地方独立行政法人京都市産業技術研究所、京都経済同友会、毎日新聞京都支局、織研新聞、繊維ニュース(ダイセン)
協力：西陣織工業組合および関連7団体

懇親会：18:00～ 会場：京都工芸繊維大学60周年記念ホール2F ※立食Party、名刺交換会 懇親会費1000円 学生無料



H.4 秋陽と塔 Kosuho Kuroki
秋陽の塔は木村光治氏(京都工芸繊維大学名誉教授・元学長)の作品で、日本をはじめアメリカ、ヨーロッパ等で受賞を重ね、'96年紺綬褒章、'99年紫綬褒章、'12年瑞宝中綬章などを受章されている造形作家です。



第1部
13:15 ~ 14:30
"QMONOS"実用化への挑戦
関山 和秀
スパイバー株式会社 代表執行役

1983年1月2日、東京生まれ。
2001年慶應義塾大学環境情報学部入学、同年9月から先端バイオ研究室である富田勝研究室に所属。2002年より山形県鶴岡市にある慶應義塾大学先端生命科学研究所を拠点に研究活動に携わり、2004年9月よりクモ人工合成の研究を開始。これを事業化するため大学院に進学し、博士課程在学中の2007年9月、学生時代の仲間と共にスパイバー株式会社を設立、代表取締役社長(現在は代表執行役)に就任。ベンチャーキャピタル等から約15億円の資金を調達し、産学官と連携しながら世界初の工業化を目指す。出願特許多数、第9回バイオビジネスコンペJAPAN最優秀賞受賞、文部科学省科学技術政策研究所「科学技術への顕著な貢献2010」選定、第11回山形県科学技術奨励賞受賞、第2回「明日の象徴」ヘルスケア基盤部門受賞。



第2部
14:45 ~ 15:45
シルクコンポジット
木村 照夫
京都工芸繊維大学教授

【略歴】
日本繊維機械学会前会長
プラスチック成形加工学会元関西支部長
日本繊維機械学会・繊維リサイクル技術研究会委員長
京都工芸繊維大学大学院工学科学研究科先端ファイブ科学部門教授
【研究テーマ】
繊維廃材のマテリアルリサイクル
天然繊維強化複合材料/繊維集合体の伝熱未利用資源の有効活用
【受賞】
平成9年11月 強化プラスチック協会 論文賞 受賞
平成15年3月 日本材料学会 FRPシンポジウム 論文賞 受賞
平成15年6月 日本繊維機械学会 技術賞 受賞
平成25年10月 産業環境管理協会 第18回リサイクル技術開発本多賞 受賞



第3部
16:00 ~ 17:30
パネルディスカッション
バイオプラスチックの将来
細胞培養基材と将来的な医療応用に向けた遺伝子組み換えsilk繊維

司会進行
森 肇 (京都工芸繊維大学理事・副学長)
【職歴】
平成18年4月 京都工芸繊維大学大学院工学科学研究科教授(現在に至る)
平成22年1月 昆虫バイオメディカル教育研究センター長(平成24年3月まで)
平成22年4月 教育研究推進支援機構長・評議員(平成24年3月まで)
平成24年4月 理事・副学長(現在に至る)
【受賞】
平成9年3月 日経BP社 日経BP技術賞 受賞
平成13年3月 日本蚕糸学会 蚕糸学賞 受賞
平成20年5月 日本農業研究所 日本農業研究所賞 受賞
平成24年11月 大日本蚕糸会 真明里后記念蚕糸科学賞 受賞
パネリスト
関山 和秀 (スパイバー株式会社 代表執行役)
木村 照夫 (京都工芸繊維大学教授)

FAX、メールでお申し込みください。

大学、学界関係申込先:KITバリオネット Fax 075-724-7969 (担当:澤野井:090-1149-3743)
業界関係申込先:京都原糸商協同組合 Fax 075-431-6156 (担当:服部:075-431-7185)
共通申し込みメールアドレス:kyoito.kit@gmail.com

申込みなしの当日参加歓迎ですが、Partyの関係上できるだけお申込みをお願いします。
締切日は特に設定いたしません、できれば11月10日までお願いいたします。
※申込みは <http://www.kyo-ito.jp> からでもできます。